

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
<b>I. 理念・安心と安全に基づく運営</b>							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	カンファレンス会議等での理念唱和をおこない、情報の共有、アセスメント、モニタリングを元に理念に基づいたプランの立案をおこなうことで、実施に繋げている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ感染症5類移行、緩和後より、町内会清掃活動参加、高齢者見守り活動意見交換会への参加等、交流を再開している。	・運営推進会議で報告がされており、コロナ禍の制約の中で地域との交流がおこなわれていた。 ・コロナ禍、5類移行後、その他感染症流行時と、対応の変化が求められると思います。 大変な中しっかりと取り組んでいると思います。		・町内会の大掃除、入居者さんと一緒に参加頂き、ありがとうございました。 ・七夕の集いでは、子供たちが喜んでました。
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ感染症5類移行後、書面、リモート会議から対面式の会議再開。生活状況のスライドショーを用いてケア内容、サービス状況や実践内容の報告、意見交換をおこないサービス向上に活かしている。	・運営推進会議で報告がされている。サービス向上に活かされていると思う。 ・対面式の会議を再開。ご家族、町内会より意見を反映し、サービスの向上に活かしている。近隣グループホームとの交流をおこない、外部評価の中立的な第三者として評価していただく。		
4	市町村との連携	市町村担当者とは日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様へのサービス対応や、書類などについて札幌市の担当者へ確認や相談をおこなう。地域運営推進会議で地域包括支援センター職員へ取り組み等を報告し、質問や意見をいただいている。	・外部評価実施に当たり、地域包括へ意見聴取、相談等の連携を図っている。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束適正化指針に基づき、3ヶ月に1回の身体拘束等適正化委員会や運営推進会議で取り上げ、ユニット会議の内部研修でも実施している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・行動抑制と、入居者様の安全面については、認知症の方の支援を行う施設において特に、大きな課題になると思います。適切なケアの提供ができるように引き続き取り組んでください。

6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	3ヶ月に1回虐待防止検討委員会を実施している。職員へ委員会内容の伝達、周知の他ユニット会議で虐待についての理解を図り、入居者様への声掛けの際、言葉使いから虐待に繋がらないように取り組みを行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・行動抑制と、入居者様の安全面については、認知症の方の支援を行う施設においては特に、大きな課題になると思います。適切なケアの提供ができるように引き続き取り組んでください。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	福祉サービスを利用するなど、入居者様が地域の中で自立して生活を送るためのサポートとなる日常生活自立支援事業や、成年後見制度についての研修を実施し、制度内容の理解と認識を深めている。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約時、本社職員も同席し説明をおこなっている。疑問があった際は都度説明をおこない、理解と納得を得られるように努めている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ5類移行後、面会の緩和。ご家族より要望があった際、要望書を作成し、菜の花全館へ周知する形式とともに、運営推進会議にて要望内容、取り組みを報告して運営に反映している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・コロナ禍、5類移行後、その他感染症流行時と、対応の変化が求められると思います。大変な中でしっかりと取り組んでいると思います。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	管理者はユニット会議にて職員の意見や提案を聞く機会、スタッフとの個人面談を行う他、必要時は質問や希望、意見を聞いている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	管理者から職場環境と条件等の整備への意見、働きかけをおこないながら、職員がやりがいと向上心を持って働けるように努めている。法人は処遇改善等の賃金整備、キャリアパス制度の取り組みに努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・職員のストレス軽減に対し具体的に、どのような軽減対策をおこなっていますか。 ⇒年2回の面談実施を必須としている。 詳細については議事録に記載。

12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人は外部研修の予算を組み受講を推進しているが、コロナ禍だった為外部研修は少なかった。管理者は毎月のユニット会議において内部研修をおこなっている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・内部研修はどのような研修をおこなっていますか。 ⇒実地指導で確認される項目を基に年間スケジュールを立てている。 身体拘束適正化委員会などの会議内容を内部研修に組み込んでいる。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ5類移行にて、近隣グループホームとの運営推進会議参加、情報交流の再開。南区グループホーム連絡会を再開し、活動共有をおこなっている。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりの状態や体調を考慮し、家事等できることを職員と一緒にこなうなど、自立支援を実践しながら、共同生活を円滑に営める関係性の構築に努めている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍のため、面会制限あったが、緩和に伴い、面会への促しをおこない、面会頻度の上昇に繋がった。また、遠方の親族へご本人様に手紙を書いていただくなどの支援をおこない、関係性の継続を支援している。	・所用でホームへいくと、母との面会を促されるので嬉しいです。		・コロナを含む感染症への対策は、今後も課題であると思います。面会制限がある中でも、ご家族へ入居者様の様子を伝えて安心できるよう対応ください。 ・家族の希望に合った面会をおこなえている。
<b>II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人より意向確認をする際、ご本人がどう過ごしたいかの思いを話しやすいように声掛けし、希望に即したプランの立案に努めている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護計画作成のため、担当スタッフによるモニタリングを実施し、職員の様々な視点から状態把握をおこない、カンファレンス時には職員間の情報共有と検討をおこなうことで、よりご本人の状態や、希望に即した介護計画書の作成と共有に努めている。	・介護計画書は、適切に作成されていると思う。 ・介護計画作成の手順説明をおこなう。 →「よくわかりました」との返答をいただく。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・スタッフによるアセスメントや担当者によるモニタリング、ご本人やご家族の意向確認をおこない、カンファレンスで全体確認して自立支援を主としたケアプランを作成している。

18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常生活において、どのような行動があり、どのようなケアをおこなう、その結果がどうであったかについて職員間で共有と実践を通じて介護計画の見直しに努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・日常生活における行動や必要なケアについて職員間で共有して実践するように努めていると思います。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれ出るニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ニーズの変化に際しユニット内だけではなく、別ユニットとも協力し合い、柔軟な対応がおこなえるように努めている。	・1階2階ユニットで協力体制を築き、入居者様の状態に合わせた介護がホームとしておこなえるように支援していることを説明する。 ・ユニットに捕らわれず、入居者同士の行き来、関りを持ってくれることに安心します。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ5類移行、緩和にて、町内会で行われる七夕等の行事への参加。入居者様の力を発揮し豊かな暮らしを楽しめる支援の取り組みを再開している。	・コロナ禍、5類移行後、その他感染症流行時と、対応の変化が求められると思います。大変な中しっかりと取り組んでいると思います。		・町内会清掃参加、ありがとうございました。
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時にご本人、ご家族と話し合いかかりつけ医、往診についての確認を行う。月2回の訪問診療を受け、緊急時の対応は24時間体制の往診や必要に応じて他科受診にて対応している。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時に医療機関と情報交換、往診医より情報提供依頼をおこなう。ホームからご家族、ご家族からホームへの情報を共有して早期退院に向けての関係作りをしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・入院に対して、実際の経験が無いので分かりませんが、普段から情報提供があるので安心していきます。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所ですることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様が重度化した際はご家族、主治医、本社、ホームと話し合いの場を持ち、看取り介護指針を基にご家族の意向、方針を確認したケアをおこなっている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・ご家族、主治医、ホームによる話し合いの場や連携を密にしてケアに取り組んでいると思います。

24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	緊急時の対応を定期的におこなう。緊急時はユニット同士の連携、近隣スタッフへの協力体制を構築している。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍のため消防署立ち合いによる火災訓練は実施できなかったが、年2回の夜間想定訓練をおこなう。また震災時の備蓄品、発電機を用意し、避難場所や手順について地域と協力体制の確認をおこなっている。	・運営推進会議で説明を受けており、適確に準備されていると思う。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・火災訓練に色々な場面を想定して訓練を実施されています。
<b>Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様へ尊厳と尊敬の念を持った言葉かけや関わりを持つことに努めている。身体拘束、虐待、権利擁護研修にて、確認、都度注意喚起をしている。行動抑制にならぬように否定の言葉による虐待、グレーゾーンを無くすように努めている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・身体拘束や虐待、権利擁護などの研修を通じて入居者様の尊厳尊重を意識した関りをしていると思います。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	業務や決まり事を優先せず、入居者様主体を前提とし、声掛けや会話を多く持ち、入居者様の状態やペースに合わせた対応がおこなえるように都度の指示、指導に努めている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	手作りの調理が多く、入居者様に合わせた調理や片付けなど家事をおこなっていただいている。コロナ感染予防のため職員と一緒に食事はまだおこなえないが、入居者様の家事支援は多く持っている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・手作り調理を行う時の衛生面はどの様にしていますか？ ⇒食材は業者が2日に1度ホームに配送し、食材は2日で使い切る対応をしている。手指消毒やキッチン用品の消毒の徹底など。 詳細については議事録に記載。

29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	一日の食事量、水分量を記録しており、摂取量の変化を比較している。水分摂取量の少ない方へはお好みの飲み物に変更。6ヶ月に1回、口腔・栄養スクリーニングを実施、医師相談、状態の把握に努めている。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	食後声掛けや介助にて口腔ケアを行っている。6ヶ月に1回、口腔・栄養スクリーニングを実施し、必要時は歯科医へアドバイスをいただいている。口腔内の汚れによる肺炎等のリスクについて研修をおこなっている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・口腔・栄養スクリーニングの実施や歯科往診との連携をしっかりとしていると思います。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	排泄パターンや習慣の把握、排泄表を利用し自立排泄の支援をおこなっている。便秘予防のため、毎日の牛乳の提供、水分摂取量の把握、運動や腹部マッサージ等を行い自然排便がおこなえるように取り組んでいる。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・排泄の自立に向けた支援を行っていると思います。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	一週間に最低2回以上の入浴をおこない、拒否のある方へはタイミングを見ながら声掛けや、日を改める対応をおこなっている。入浴剤を複数使用し、入浴を楽しんでいただける支援をおこなっている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	その日の状態、希望によって昼寝を取り入れている。夜間眠れない方へはリビングにて、飲み物を提供する等臨機応変に対応し、職員と一緒に過ごす事で安心して頂ける支援を行っている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	服薬している薬の必要性、目的や理由、副作用やリスクを医師に確認し、職員間で理解と共に共有している。開始したことで状態の変化の申し送りや医師へ報告確認をして支援をおこなっている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・薬に関する職員間の情報共有や、服薬システムの導入など服薬に関して高い意識を感じます。

35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食器拭きや洗濯物の対応等の家事支援、裁縫などの得意なことをご本人の能力を活かした活動を実施している。また、入居者様の生活歴や会話によって情報把握に努め支援をおこなっている。	・入居者が、楽しめる活動があり、喜びのある日々を過ごせていると思います。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所の環境上、季節の花々が見られるため、ホーム近辺の桜や新緑、紅葉を感じていただけるようにホーム近辺の散歩。外の空気を吸っていただけるようにコロナ緩和後から支援を再開している。現在は人が密集する場所への外出はできていないが、状況を今後検討していく。	・運営推進会議でビデオを使って報告を受けており、入居者の皆さんが楽しんでいる様子が確認できた。		・今後に期待します。
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ感染予防のため、ご本人による買い物等のお金を使う支援をおこなえていない。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的な報告の際、電話にて会話をさせていただくことを実施している。ご家族や親類の方との手紙のやり取りができる入居者様には、お返事を書いていただくなどの支援を実施している。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ホーム内は歩行、車椅子が安全に通ることができるように段差も無く、自走ができる広さになっている。居室の扉は横開き、ご本人の写真を貼り、ご自身の部屋と分かるようにしている。また新入居者様へは大きな名札を貼り、混乱の無いように工夫している。共有スペースは季節ごとの飾りつけをおこない、現在の季節が分かり居心地良く過ごせる工夫をしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・いつもきれいに整頓されており、面会に行っても気持ちが良いです。 ・他のグループホームに比べて綺麗にされており、装飾なども季節を感じられます。

IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40		本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	意向や希望を確認した際、今のままで十分、この生活が良いとの返答が多いが、職員の思い込みや都合にならないよう自身の意向が言い易くなるような会話技術に努めている。			
41	本人主体の暮らし	本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居の際ご本人の生活歴や習慣をご家族へ確認し情報をいただき、支援に活かせるように努めている。職員全員が情報を活かせるケアができるように取り組んでいる。現在入居者様によっては認知症の進行、身体機能の低下によってできなくなっている方も多くなっている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員は毎日のバイタル測定や日々の様子、行動の違い等いつもと違いを感じた際は管理者へ報告。また法人担当看護師や訪問診療医へ報告をおこない、支援に努めている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・体調の変化に気付いていただき、対応も早く感謝しています。
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ホーム内の家事や活動等ご自身が得意なことを活かし、できることが継続できるように自立支援に努めている。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居の際持参した家具や仏具、写真等をご家族の説明の基、職員間で情報共有し、居室で持つことができている。また、馴染みの物にまつわる事柄や情報の共有をし、目に見えない命日等の日付や思い出も大切にしていけるよう支援している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・居室をいつもきれいにさせていただきありがとうございます。



45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ緩和後より、ご本人の体調、猛暑等の環境を検討しながら、散歩等戸外に出かけることを再開した。	・状況もありますが、今後の対応に期待します。		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員はご本人ができない、分からないと決めつけず、何ができるのか、一緒であればできるのか等関わりを持ち、職員全員が入居者様と共に取り組めるよう努めている。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様の状態や、コロナ緩和後より散歩等再開。職員は入居者様との関わり合い、会話を多く持つ様努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・入居者様としっかりと関わりを持っていると思います。 ・外出の機会が増えることを期待します。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ緩和後、散歩の際近隣住民との挨拶や、七夕等の町内行事への参加している。町内夏祭りは猛暑のため参加できなかったが、今後も状況を検討しながら交流を継続していく。	・コロナ禍、5類移行後、その他感染症流行時と、対応の変化が求められると思います。 大変な中しっかりと取り組んでいると思います。		・今後の交流に期待します。 ・七夕の集いでは子ども達が喜んでいました。
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ緩和後より地域の方々との交流の再開。職員は、ご本人の状態把握を日々のケアから情報収集し、より良い日々を送れるよう常に検討し、支援に努めている。	・震災等、何事もない生活が幸せな事と感じます。 ・職員の皆様へ、日々のケアに感謝しております。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・日々のケアには感謝しかありません。 今後もよろしくお願ひします。